



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 28
2026.10.6 文責：校長 松田

思い出いっぱいの修学旅行(6年)

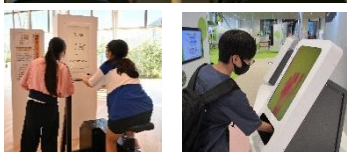
10月1日(木)と2日(金)、6年生が仙台方面へ修学旅行に行ってきました。初めての体験に目を輝かせ、友達と驚きや楽しさを分かち合った2日間でした。

1日目【見て、体験して、発見いっぱいの1日】

修学旅行1日目は、仙台市科学館からスタートしました。見て、試して学べる展示に子供たちは興味津々。「展示が面白かった」という声が聞かれました。

東北歴史博物館では、昔の人々の暮らしや東北の歴史を展示から学びました。今の暮らしとは違う道具や生活の様子に、子供たちは驚きながら見入っていました。

その後は仙台うみの杜水族館へ。大水槽やイルカのショーを楽しみ、「ショーがすごかった!」と友達に話す姿も見られました。



宿泊先【ホテルでの楽しいひととき】

夜は秋保グランドホテルに宿泊。「温泉がよかった」という声が聞かれたほか、夕食も翌朝の朝食も「食べきれない!」と驚くほど。友達と食事や温泉を楽しんだ時間も、旅の大切な思い出になりました。

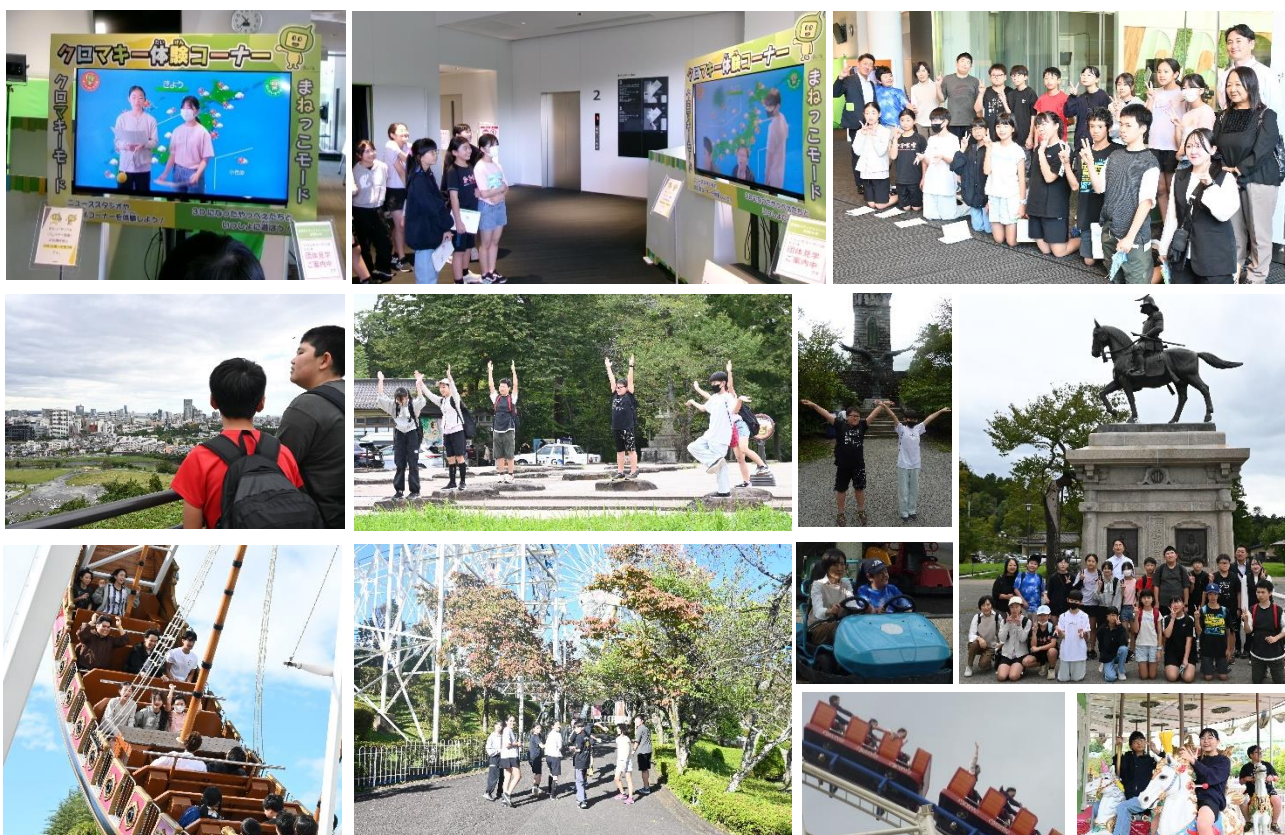


2日目【知って、遊んで、笑顔いっぱいの日】

修学旅行2日目は、NHK放送局を訪れました。子供たちはクロマキーやアフレコを体験し、テレビ番組ができるまでの仕組みを学びました。

青葉城址では、仙台の街を見渡しながら伊達政宗公の時代に思いをはせました。校歌の歌詞にある「竹に雀の紋所」を思い出し、仙台の歴史と校歌とのつながりにも目を向けました。

旅の締めくくりは、楽しみにしていた八木山ベニーランド。友達と遊具を楽しみ、たくさんの笑顔が見られました。



たくさんの発見をし、友達と楽しさを分かち合った2日間。集合や整列も素早く、添乗員さん、運転手さん、ガイドさんから「団体行動が立派ですね」とたくさん褒めていただきました。旅先で見た子供たちの頼もしい姿をうれしく思いました。この経験を、これからの学校生活にも生かしてほしいと願っています。